

### 金子校区の人口

男 5,753 人  
 女 6,133 人  
 計 11,886 人  
 世帯数 5,454 世帯  
 (平成 26 年 9 月末日現在)

# 地域交流センターだより

## (ふれあい金子)



(発行所)

庄内町一丁目 14 番 7 号

地域交流センター

電話 34-6320

FAX 34-3289

E-mail

kanekou@city.nihama.ehime.jp

### 平成 26 年 年末の交通安全県民運動

【期 間】

平成 26 年 12 月 21 日 (日)  
 ~ 12 月 31 日 (水)

【スローガン】

『知らせよう  
 早めのライト  
 あなたから』

【運動重点】

- ・高齢者の交通事故防止
- ・飲酒運転の根絶
- ・夕暮れ時と夜間の交通事故防止
- ・自転車の安全利用の推進



新居浜市役所市民部

防災安全課内

新居浜市交通安全推進協議会



### 金子校区文化祭開催の報告とお礼

実行委員長 山下 和之

平成二十六年十一月九日(日)午前九時より金子小学校において、地域交流センター事業「第四十一回金子校区文化祭」を開催いたしました。

金子校区文化祭実行委員会を中心に、校区連合自治会、社会福祉協議会金子支部、校区体育振興会、校区老人クラブ連合会、金子小学校、南中学校、両校 PTA、校区内の青年団等々、多くの団体のご支援・ご協力をいただき盛大に実施できました。厚く御礼申し上げます。文化祭は、地域文化の高揚と地域相互のふれあいを目的として実施しております。当日は、あいにくの雨天ではありましたが多くの方にお越しいただき、数々の作品をご覧いただきました。また、バザー等も好評で、どの出店も完売でした。今後とも、皆さまとの心のふれあい、地域の絆を深めていくためご理解、ご協力をお願いいたします。



### 第 32 回 芸能発表会報告とお礼



11月15日(土)午前10時から第32回芸能発表会が実施されました。交流センターで生涯学習に励んでいるサークルの練習成果の発表です。どのサークルの発表もとても素晴らしい演技でした。当日、観に来て下さった皆さんの皆さんありがとうございました。



### 寛吾じいさん

その二

ふるさと探訪シリーズ

自分のかわいい娘を郷村に嫁がせる時、餞別のことを贈りました。

「これ娘よ。庄内(性無い)者と思われるなよ。郷に入れば郷にしたがえ。」

こっけいに聞こえて、娘を思う父親の愛情が胸をうちます。都への旅にでました。山城の関所まで来ました。ところが、通行手形がなくて、はたと困ってしまいました。そこで、歌を詠みました。

「身は豫州 表は讃州 阿州ない者 土州召されよ。」(私は伊予の者、よろしゅうござるか。心は晴れ晴れしとる。悪うない者、通し召されよ。)

と、詠んで通してもらったそうです。愛媛、香川、徳島、高知をたくみに歌に詠みこなしたところがおもしろいですね。

伊予小松藩の庭の立派な大松が倒れてしまいました。

殿様は、悲しみにくれていましたが寛吾爺さんが呼ばれました。

寛吾爺さんは、倒れた松を見て、即座に「大松は倒れても小松は栄える。」と、答えて面目をほどこし、殿様からごほうびをいただいたということです。

寛吾爺さんは、俳人小林一茶や種田山頭火のように全国を放浪し、晩年新居浜の庄内に住みつき、梅が森(白木)で亡くなりました。

菩提は、庄内の地藏堂墓地にありましたが、子孫は絶えて、現在は無縁塚となっているそうです。